

# SMAJの青少年保護の取組みについて

一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構



---

Social Media Association of Japan

---

# SMAJ 概要

2020年4月、ソーシャルメディア上の様々な課題への対応を加速し、取り組みを強化するため、関連事業者により設立されました。SNS起因の児童被害防止のために設立された青少年ネット利用環境整備協議会を前身としています。

名称	一般社団法人 ソーシャルメディア利用環境整備機構 ( 英文名: Social Media Association of Japan ( 略称 : SMAJ ) )
代表理事	穴戸常寿 ( 東京大学大学院法学政治学研究科 教授 ) 曾我部真裕 ( 京都大学大学院法学研究科 教授 )
設立年月日	2020年4月23日
目的	<ul style="list-style-type: none"><li>● ソーシャルメディアの安心・安全な利用に向けた普及・啓発事業</li><li>● SNS等のコミュニケーションサービス利用における様々な社会課題への対応及び取組の加速</li><li>● 利用者の安心安全な環境整備・向上や業界全体の健全な発展を促進する施策の検討・実施 等</li></ul>

# 会員および役員

SNS等のコミュニケーションサービスを運営している事業者等から構成されており、日本で唯一のソーシャルメディア関連事業者による業界団体です。

2022年12月1日現在

役員	所属・氏名
代表理事	東京大学大学院法学政治学研究科 教授 宍戸常寿
代表理事	京都大学大学院法学研究科 教授 曾我部真裕
常務理事	Facebook Japan株式会社 公共政策本部 部長 小俣栄一郎
理事	虎ノ門南法律事務所 弁護士 上沼紫野
理事	慶応義塾大学法学部 教授 亀井源太郎
理事	英知法律事務所 弁護士 森亮二
理事	中央大学文学部 教授 安野智子
理事	ByteDance株式会社 執行役員 山口琢也
理事	LINE株式会社 政策渉外室長 青木幸太郎
監事	総合研究奨励会 理事 堀雅文

会員企業	
(正会員A)	
ByteDance株式会社	LINE株式会社
Facebook Japan株式会社	Twitter Japan株式会社
(正会員B)	
株式会社アップランド	株式会社ミラティブ
グーグル合同会社	モイ株式会社
グリー株式会社	株式会社ユードー
ココネ株式会社	株式会社DouYu Japan
株式会社サイバーエージェント	株式会社jig.jp
合同会社スタープリンス	Meetscom株式会社
株式会社ディー・エヌ・エー	note株式会社
株式会社テラーノベル	SHOWROOM株式会社
株式会社ナナムウエ	Social Town
株式会社ニュースピックス	UUUM株式会社
株式会社ミクシィ	17LIVE株式会社
(全26社)	

# SMAJの青少年保護の取組みについて

SMAJでは、年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備の推進等、青少年の安心・安全なインターネット利用に向けた取組みを進めています。

## ■ SMAJおよび事業者の取組み

- ① 青少年によるSNS等のコミュニケーションサービス利用におけるリスクとその対策（ノウハウ）の共有を通じて、青少年保護施策を検討・実施
- ② 年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備の推進
- ③ 保護者等への安心・安全なサービス利用に関する情報の提供
- ④ 安心・安全な利用のための啓発

## ①青少年によるSNS利用に関するリスクやその対策の共有

---

SMAJでは、ソーシャルメディア上の青少年保護の検討を実施する会合「青少年保護WG」を毎月開催し、青少年利用におけるリスクとその対策について、各事業者間で共有しています。

また、これまで各事業者が実施してきたソーシャルメディアにおける課題に対する取組みを体系化した「ユーザー保護ナレッジデータベース」の構築等を通じて、実効性のある利用者保護施策の検討を継続的に実施しています。

※ユーザー保護ナレッジデータベース：サービス毎の想定される利用上のリスクと対策を体系化したデータベースです。SMAJ内で共有することにより、業界全体のユーザー保護施策の実効性向上を目的としています。

## ②年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備

SMAJでは、各事業者が実施してきた年齢確認のノウハウ等を共有するとともに、年齢等の利用者属性に応じた利用環境整備を推進しています。

### ■ 利用者の年齢に適した環境の整備

- インターネット利用の低年齢化が進んでいることから、利用者の年齢に適した環境の整備を促進する。（サービスの特性に応じ、以下の取組みを推進する。）

#### 1. サービスの特性に応じた方法で、利用者の年齢の確認を推進する。

##### [年齢確認方法の例]

通信キャリアの年齢情報を活用する／サービス利用開始時に利用者の年齢情報を取得する

#### 2. 利用者の年齢に応じて、一部機能の利用制限をおこなう。

##### [一部機能の利用制限の例]

ダイレクトメッセージの利用制限／ID交換に関する機能の利用制限／利用者の年齢によるゾーニング

### ③サービスの安心・安全なサービス利用のための情報提供

SMAJのウェブサイト (<https://smaj.or.jp/>) にて、保護者による適切なペアレンタルコントロールの活用等のために、安心・安全なサービス利用のための情報を提供しています。



**Facebook**  
Facebook Japan株式会社

主な機能

**友達**  
友人や家族などの親しい人や、それを超えた新しい人々つながり、写真や動画などで近況を共有し、コミュニティを築くことができます。Facebookグループなどで知り合った共通の趣味や関心を持つ他の利用者も友達として登録できます。

**ページ**  
あらゆるビジネス、団体がFacebookページを作成し、ファンのコミュニティ形成や情報発信に役立てています。ページをフォローすることで、企業や店舗からの最新情報が得られます。

**グループ**  
他の利用者と共通の趣味・関心について交流するための場です。幅広いテーマや目的について作成ができ、用途に合わせて公開のグループ、秘密のグループなど公開範囲を設定することもできます。

**メッセージ キッズ**  
お子様が友達や家族とつながって連絡を取ることができるアプリです。保護者はFacebookアカウントからペアレントダッシュボードを使って、お子様の連絡先リストの管理、アクティビティのモニタリング、アカウント設定の変更ができます。



SMAJ

SMAJについて 安心安全の取り組み 委員会 活動記録 お問い合わせ

安心・安全の取り組み

SMAJでは、プラットフォームを安心・安全にお使いいただける環境の整備を、最優先事項と考えています。保護者の皆さまも、ぜひこちらから、加盟各社の安心・安全への取り組みをご確認ください。

Facebook Instagram LINE TikTok  
Twitter Ameba GREE mixi  
Mirrativ mobage by DMM POCOCHA ポケコロ  
斉藤さん 友チャット ツイキャス Yay!  
17LIVE mildom ふゆあし SHOW ROOM  
KoeTomo

#### ④政府・関係団体との連携

法務省人権擁護局、総務省、セーフアーインターネット協会と共同でスローガン #NoHeartNoSNS の元、SNSのより良い利用環境実現に向けた取組みを推進しています。

SNSの利用で悩んでしまった際に役立てていただくための特設サイト (<https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/>) を開設し、もしSNSで傷ついてしまいそうな場合に活用できるブロックやミュート等の機能の紹介や投稿の削除依頼の手順、利用する中で困った際の相談先等をまとめています。

